

令和6年度の具体的な活用状況

事業区分	事業名	事業総額（千円）				事業内容	実績
			うち森林 環境譲与税 （千円）	うち基金 取崩額 （千円）	うち他の 財源 （千円）		
森林整備	単県森林病虫害防除事業	1,962	1,225	0	737	松くい虫被害対策として薬剤の地上散布・樹幹注入業務	【対象地域】 白鶴浜、荒尾岳、下田北、若宮、城、松原、須ノ脇等 【防除面積】 3.55ha
意向調査の準備作業	新たな森林経営管理推進事業	10,637	5,637	5,000	0	意向調査や現地調査の前にレーザー航測の解析により林相図を作成し樹種等の事前判読により事業のスピード化を図る。	【対象地域】 栖本町、倉岳町 【調査面積】 5,580ha
意向調査の準備作業	新たな森林経営管理推進事業	1,484	1,483	0	1	意向調査や現地調査等の広報用資料の作成	広報企画、素材の作成
意向調査	新たな森林経営管理推進事業	1,445	1,444	0	1	森林経営管理法に基づく、森林所有者に対する意向調査（アンケート調査）	【対象地域】 栖本町 【調査面積】 297.21ha
意向調査の結果に伴う現地調査	新たな森林経営管理推進事業	10,360	5,359	5,000	1	意向調査の結果、「経営管理（森林整備）を市に委ねることを検討したい」と回答された方の所有する森林に対する現地調査（森林の状況、林業経営の適否・間伐要否の確認）	【対象地域】 本渡地区の一部 【調査面積】 139.86ha
森林整備	新たな森林経営管理推進事業	636	635	0	1	森林病虫害の被害を受けた樹木等の伐採・処分（松くい虫）	【松くい虫被害】 天草地域：15本伐採
森林整備	新たな森林経営管理推進事業	661	660	0	1	林業経営に適さない森林に対して、森林の公益的機能を高度に発揮させるために、間伐等の造林事業を実施	【間伐面積】 1.16ha
森林情報バンク制度	新たな森林経営管理推進事業	2,918	2,917	0	1	森林の所有者が管理できなくなった森林（天然林等）を登録し、経営・管理したい、森林を伐採したい、森林を買いたいなど、意欲のある林業経営体への紹介を実施	登録者数：3名 登録筆数：10筆 登録面積：1.95ha
森林整備	間伐等森林整備整備支援事業	5,183	5,183	0	0	間伐実施に必要な事務費・調査費及び手数料等の補助	【間伐面積】 144.74ha
森林整備	森林環境保全整備事業	32,640	22,623	6,227	3,790	森林施業の集約化や路網整備を通じて施業の低コスト化を図り森林が持つ公益的機能を発揮する森林環境の保全を実施	人工造林：2.18ha 下刈り：2.03ha 間伐：265.04ha 作業道：10,950m
人材育成	新規林業就業者・担い手支援事業	6,125	6,125	0	0	新たに林業経営を開始する林業就業者へ補助金の支援	【補助実績】 5名
人材育成	新規林業就業者・担い手支援事業	35	35	0	0	新規林業就業者が資格取得に対する補助	【補助実績】 2名
人材育成	新規林業就業者・担い手支援事業	1,868	1,868	0	0	場作業における新技術及び林業機械導入補助	・グラップル付きバックホー ・フォワーダ 各1台
森林整備	林道維持管理事業	8,242	8,241	0	1	林道の側溝の清掃、堆積土砂等の撤去を実施	【林道の清掃】 44,131.56m
森林整備	林道維持管理事業	13,671	13,670	0	1	市道・農道等沿いの私有林内支障木伐採・処分	【支障木伐採】 2路線、3,500m
森林整備	くまもと間伐材安定供給対策事業	12,070	6,035	0	6,035	搬出が困難な山林から間伐材を搬出する費用を補助することで間伐材の利活用の拡大を図る。	間伐面積：213.72ha 間伐材出荷量：3,550m ³
林業の6次産業化	林業6次産業化推進事業	27,792	13,897	0	13,895	林業における第1次産業、第2次産業、第3次産業が持つ課題を解決するために天草地域に適した林業6次産業化事業体の構築と事業展開を図る。	林業の課題解決のために実態調査及び林業6次産業化の導入可能性の検討。
木材の利用	天草産材利用促進事業	16,179	1,702	0	14,477	地域産材を利用した住宅等の建築において内装材の木質化に対する助成	599.6m ³ の内装材の木質化を支援。（9件）
木材の利用	天草産材利用促進事業	89	89	0	0	木材の需要拡大・利活用推進事業を担う団体に対する助成	木育等を実施する団体への支援。（1団体）
木材の利用	天草地域緑の少年団育成連絡会議員担金	3,790	3,789	0	1	木系を活用した天草地域緑の少年団オリジナルの装備品の製作を行う。 併せて、緑の少年団の普及を図る。	緑の少年団オリジナルユニフォームの製作への支援。
合計		157,787	102,617	16,227	38,943		
			118,844				

譲与税の譲与額	102,617
譲与税基金取崩額	16,227
譲与税の事業充当額	118,844

税導入の効果（総括）

- ・意向調査や現地調査の精度を上げるために、航空レーザー測量の解析を行い林相図を作成し森林の情報を整理した。
- ・栖本町で、個別相談会を開催しながら意向調査を実施し、今後の経営管理についての意向を確認することができた。
- ・以前の意向調査で「経営管理を市に委ねることを検討したい」と回答された方の所有する森林の現地確認を実施することができた。
- ・森林の付加価値を向上させるために、木材利用の推進や林業の6次産業化の導入可能性について調査した。
- ・天草市、上天草市、苓北町の3市町で緑の少年団に対し木系を活用したオリジナルユニフォームの製作を支援し普及啓発を図った。

【詳細】
本市は、県内他市町村と比較して、林野面積が広大であるため、意向調査に要する期間が長くなるとともに、多額の費用を要する。また、森林所有者からの意向を受け、市自らが行う間伐等の施業等の費用についても膨大になることが予測されるため、森林環境譲与税の長期的な利用計画をたて実施していく。
また、税負担の公平性の観点からも、人材育成及び普及啓発、木材利用促進等の事業にも広く活用していきたい。